

かもさんおとおり

ロバート・マックロスキー 文・絵
わたなべしげお 訳



福音館書店 1965年 1300円

鴨のマラードさん夫婦は、巣作りによい場所を探して、ボストンにやってきました。やがて、公園から少し離れた川辺で、可愛い子鴨が8匹生まれます。ある日、マラードおくさんと子どもたちは、車や人でいっぱい
の町を通り、マラードさんの待つ公園へ向かうのですが…。町の人たちと鴨の親子との交流があたたかく描かれた絵本です。セピア色の柔らかなタッチの絵が、のびのびとした印象を与えます。

からすのパンやさん

加古里子 絵と文



偕成社 1973年 1000円

カラスのパンやさんのうちに、4羽の赤ちゃんが生まれました。お店と子育てで大忙しのパン屋さんは、失敗も多く、そのうち、お客さんが減って貧乏になってしまいました。ところが、あるとき、子どもたちがおやつに食べていたパンが、仲間の子ガラスたちの評判になり…。見開きいっぱいに描かれたさまざまな形のパンをはじめ、こまごまと描かれた絵を、子どもたちは飽きずに眺めて楽しむでしょう。

ガラスめだまときんのつこのヤギ-白ロシア民話-

スズキコージ 画

田中かな子 訳

福音館書店 1988年 1200円



ガラス目玉と金の角を持つヤギが、おばあさんの麦畑を荒らしてしまいます。クマ、オオカミなど、どんな動物が追い出そうとしても、ヤギは決して出て行きません。そんなとき、嘆き悲しむおばあさんの前に現れたのは？ 威勢のいいヤギの言葉、そして、意外な動物がヤギを追い出してしまう結末が子どもたちをひきつけます。スズキコージの生命力みなぎるカラージュの世界が印象的な1冊です。